

平成24年度

学生募集要項

(外国人留学生入試)



(長崎高等商業学校 正門付近)



(長崎高等商業学校 全景)



(現在の経済学部)



(長崎高等商業学校 正門)



(長崎高等商業学校 正門通)



長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

目 次

1. アドミッションポリシー	1
2. 外国人留学生入試実施日程	4
3. 募 集 人 員	5
4. 出 願 資 格	6
5. 入 学 者 選 抜 方 法	7
6. 実 技 検 査 の 内 容	9
7. 検 定 料 振 込 期 間	9
8. 出 願 期 間	9
9. 出 願 手 続	10
10. 障害等のある入学志願者との事前相談	12
11. 長 期 履 修 制 度	12
12. 入学試験受験票の発送	12
13. 試験日時・試験場	13
14. 試験場までの交通機関	14
15. 受験に際しての注意事項	15
16. 合格通知書の発送	16
17. 入 学 手 続 等	16
18. 追 加 合 格	17
19. 「日本留学試験」に関する問い合わせ先	17
20. 外国人留学生入試に関する問い合わせ先	17
21. 個人情報の取扱	17
22. 入 試 情 報 の 提 供	
(1) 個人成績の提供	18
(2) 採点・評価基準	19
(3) 合 否 判 定 基 準	21
(4) 過去3年間の入学試験状況	22
○ 入学志願票等作成上の注意事項	23

添 付 書 類

1. 入学志願票	5. 日本留学試験チェックシート
2. 受験票・写真票等	6. 個人成績請求書
3. 振込書	7. 出願書類送付用封筒
4. 住所シール	8. 受験票返送用封筒

※ 教育学部小学校教育及び幼稚園の各コースの書類は上記以外に「専攻志望調査書」があります。

1. アドミッションポリシー

【全学共通のアドミッションポリシー】

長崎は、世界に開かれた日本の窓口として多文化交流の先駆的役割を果たしてきた国際都市であり、被ばく体験をもとに世界の恒久平和を宣言した平和都市です。この地に立地する大学として、長崎大学は歴史に根づく融合と調和、創意工夫と平和希求の精神を継承しつつ、教育研究の高度化と個性化を図っています。本学は、新たな知の創造と社会の調和的発展に貢献できる心豊かな人材の育成によって、世界に向けた情報発信拠点であり続けることを目標としています。

このため、長崎大学では次のような学生を広く求めます。

1. 先人の知恵を真摯に学び、新たな知の創造に積極的に取り組もうとする人
2. 広い視野と心豊かな人間性をもって、国際社会の調和的発展に貢献しようとする人
3. 高い志と専門的知識をもって、地域社会の発展に貢献しようとする人

【教育学部】

教育学部の教育理念は、「人と人とを結ぶ」ところにあり、多様化した現代社会に対応できる教員の養成を目的としています。

人間形成に関わる専門的な研究や実践を通して、高度な学識と豊かな人間性、実践的な指導力を備えた、広い意味での教育専門家の育成をめざしています。教育は、学校だけで行われるものでも、完結するものでもありません。そのため教育学部では、教育専門家になろうとする明確な意志と、そのための資質をもち、現代の学校と教育が直面するさまざまな問題について、幅広くかつ深く学び、研究しようとする意欲のある学生を求めています。

[外国人留学生入試]

1. 幼児・児童・生徒（障害等で特別な支援を必要とする子どもたちを含む。）の成長・発達を支援しようとする人
2. 教員をめざす明確な意志と情熱をもつ人
3. 日本の教育に関心を持ち、自らの専門を十分に習得できる基礎的な学力をもつ人

【経済学部】

大学入学はゴールではなく「これから大学で勉強する」といった強い学習意欲、積極性、行動力を発揮する学生にとっての出発点でなければなりません。本学部は、自分の将来像をよく考え、明確な目的意欲をもって積極的に学ぼうとする学生を求めています。

本学部は、「激動する現代経済社会の発展に貢献する実践的エコノミストの養成」を教育理念として、グローバル化、情報化が進む現代経済社会の諸問題を解決し、社会の調和的発展に貢献する能力をもつ人材の育成を目指しています。このような人材は、広い教養や経済・経営に関する知識をもち、問題解決の支援および結果を伝達する知的技術を身に付け、これら知識と技術、さらに創造的思考を組み合わせ、問題を論理的に解決できる能力を備えた人材であると考えています。先端的な領域に進むほど総合化していく現代社会の課題の解決においてはこうした能力の重要性はさらに高まります。

こうした人材を育成するため、本学部が重視する学生の資質は、(1)学力、(2)論理的思考力と表現力、(3)意欲、積極性や行動力、(4)志望や適性、です。学力は入学後の大学教育に対する基礎学力として重視されます。学力はむろん必要ですが、それは断片的な知識の単なる蓄積や記憶力ではなく、論理的に物事を考え表現する力、マニュアル化されていない問題に取り組む意欲、問題探求解決能力を伴うものでなければなりません。本学部ではこうした潜在能力を高め、推し進めることを目標としています。

外国人留学生入試においては、日本留学の明確な目標と将来計画を有し、生活上の種々の困難性を克服して意欲をもって勉学に取り組み、国際的に活躍できる学生を選抜します。

そのため、専門教育を受けるに必要な語学などの基礎的学力のほか、現代社会の諸課題や文化に関する基礎的知識と英語に関する基礎的知識、読解力と分析力、論理的思考能力と構想力・独創性・表現力などを評価するための小論文試験を課しています。また、日本社会にとけ込み交流できる積極性とコミュニケーション能力、自らの目標に意欲的に取り組む姿勢などを判定する面接試験も課しています。

【医学部（医学科）】

1. 教育理念・目標

医学科の教育の理念・目標は、深い医学知識と豊かな科学的創造性、高い倫理観を有し、科学性と自立性・社会性をともに身に付けた責任感あふれる次世代のリーダーとなるべき医療従事者、教育者及び研究者を育成することです。このため、「医学を学び、科学を学び、人間を学ぶ」をモットーに、基礎医学・臨床医学の総合的理解、医科学的創造性の養成、医師としての社会的責任と人間性の確立を重視した教育を実施します。特に科学的独創性を有し医科学の分野において活躍できる人材の養成を重視します。

2. 求める学生像

- (1) 入学後の就学に必要な基礎学力を有している。
- (2) 創造的能力・理論的思考力に富み、責任感が強く、協調性と思いやりがある。
- (3) ヒトの命に携わる医学・医療分野に対して熱意と高い志を持つ。
- (4) 医学・医療分野の職業に生涯にわたり従事するという明確な目的意識がある。
- (5) 医学・医療分野のみでなく、広く生命科学分野、さらには心理的・社会的諸問題にも興味を有する。

【外国人留学生入試】

外国人留学生入試では、医学・医療分野に対して熱意と高い志を持ち、この分野の職業に生涯にわたり従事するという明確な目的意識がある人を求めます。

【医学部（保健学科）】

〈保健学科の基本理念〉

生命や人間の尊厳に基づく心豊かな教養を備え、高度な専門的知識・技能を修得し、広く社会に貢献できる資質の高い医療専門職を育成する。

〈志願者に求める学生像〉

- (1) 医療専門職や研究者として地域社会に貢献しようとする高い志を持つ学生
- (2) 幅広い教養と豊かな人間性を備え、他者に共感できる学生
- (3) 基礎となる優れた学力と学問に対する旺盛な好奇心を備えた学生
- (4) 協調性とリーダーシップを備えた学生
- (5) 自主的に考え、行動できる学生

【歯学部】

歯学部の教育目標は、6年間の歯学教育によって以下に示すような歯科医師及び歯学研究者となる人材を育てることにあり、そのために歯学の専門教育以外に科学的思考法の修得や人間性の涵養も重視しています。

生命科学の基礎やその最新の知識をもとにして、口腔の健康を維持するため歯を含む顎・口腔領域疾患の病態把握、診断、治療、予防およびリハビリテーションの臨床的知識や最先端の優れた歯科医療技術など、歯学に関する高度の専門知識を学習、習得していく中で、生命の尊厳を深く思考し、高い倫理性を身に付けさせます。また、人間の身体を科学の対象として客観的に見つめることで科学的な思考力、論理的な思考力、的確な判断力および豊かな創造力を養っていきます。

さらに歯学の知識や専門的技術を基盤として臨床を実践していくことで、病者を精神的、肉体的に理解するばかりでなく社会的存在としてもとらえて全人的に対応し、患者の生活の質（Quality of life）の向上を通じて患者に安心感と信頼感を与えられるような人間性の豊かさと責任感に満ちた人材を育てます。また、さまざまな問題解決に努力する使命感を持ち、さらに人類の進歩に貢献したいという強い意欲とそのために必要な自己開発能力を持つ歯科医師、歯学研究者の育成を目指しています。

このような教育目標を達成するために、歯学、歯科医療に対する強い関心と明確な目的意識ならびに使命感を持ち、コミュニケーション能力と協調性に富んだ奉仕の精神を持つ者の入学を求めています。

【薬学部】

薬学には、医薬品の創製、医療、健康・環境に関する基礎及び応用の科学を教育、研究すること、並びに「くすり」の専門家として社会的使命を遂行しうる人材を養成することが求められています。

「ヒトの健康を目指して」を標語とする本薬学部には、薬科学科（4年制）と薬学科（6年制）の2学科を置き、薬科学科では医薬品の開発・生産、環境衛生の分野等において主導的な役割を果たすことができる人材の育成、一方、薬学科では「くすり」を正しく理解して適正に使用することができる薬剤師の育成を目指しています。

したがって、薬学部では、薬学に対する目的意識が明確で、創造的能力、論理的思考力に富み、責任感が強く、協調性と思いやりのある学生の入学を期待しています。

【工学部】

工学は、グローバルな立場から人間・社会・自然を見つめ、豊かな循環型社会実現のために役立つ先端的科学技術を創造する学問であり、自然科学を基礎とし、人文・社会科学の知見までも統合した新しい発想の下にダイナミックに発展してゆく学問領域です。

長崎大学工学部は、工学科1学科から成ります。工学科は、工学のどのような分野への要望にも応えられるように広い分野を統合した総合力のある学科です。工学科には、機械工学コース、電気電子工学コース、情報工学コース、構造工学コース、社会環境デザイン工学コース、化学・物質工学コースの6つのコースがあります。

工学部工学科では、工学部の理念「アジアの鼓動響く街長崎で、知と心と工学センスを育み、未来を拓く科学技術を創造することによって、社会の持続的発展に貢献する。」に即して、工学技術者として要求される課題探求・解決能力、コミュニケーション能力及び技術者倫理を身に付けた人材を養成します。そのため、基本的な教養科目、工学の基盤となる工学基礎科目及び各工学分野の専門知識と応用力を醸成する専門科目から成る教育プログラムを提供します。また、4年間での確固たる学士力修得を基本としつつ、学士課程と大学院区分制博士前期課程を通じた一貫的な教育プログラムも用意しています。

したがって、工学部工学科では、地球と自然環境に配慮した循環型社会の実現や、物質・エネルギー・メカニクス・デバイス・情報技術の創出と高効率利用法の発展に強い意欲をもち、世界に通用する工学基礎力と発想力を磨きあげ、将来、地球と人類社会に貢献することを目指す人を求めます。また、卒業後に大学院工学研究科に進学し、高度専門技術者・研究者を目指して研鑽する人を歓迎します。

これに対応するため、多様な入学者選抜方法として、一般入試（前期日程・後期日程）、AO入試（Ⅰ・Ⅱ）、推薦入試、帰国子女入試、外国人留学生入試及び第3年次編入学試験を実施することにより、志願者によって異なる志望、能力、資質を多面的に評価します。

<機械工学コース>

日本国の高等学校に相当する教育機関における学習内容を十分に理解しており、機械工学を習得する強い意思と機械工学を通して社会に貢献しようとする強い目的意識を有する人

<電気電子工学コース>

電気、電子、情報通信の分野に興味を持ち、その関連する研究・学問に取り組むと共に、将来国際的に活躍できるような人

<情報工学コース>

勉学に必要な日本語能力と十分な基礎学力を身につけ、コンピュータ、ネットワーク、マルチメディアに関して強い勉学意欲を持ち、将来専門知識を生かして国際社会に貢献しようとして強く希望する人

<構造工学コース>

建物、橋梁、自動車、船舶、航空機など、社会が求める“もの”を造るために用いられる力学、設計、材料・施工に関する考え方を身に付け、幅広い“ものづくり”に国際的な広い視野を持って貢献したいと希望し、構造工学に関連する専門知識の修得に強い意欲を持った人

<社会環境デザイン工学コース>

安全で快適な社会，持続的環境の創造に強い関心と意欲を持ち，十分な基礎学力と日本語能力に加え，豊かな創造性，協調性，国際的視野を備えた人

<化学・物質工学コース>

化学・物理・数学に関する基礎学力及び学習に必要な語学力（日本語，英語）を有し，化学，生物工学及び材料工学の分野で国際的な科学・技術の発展に貢献しようとする人

【環境科学部】

環境科学部は，人間と環境の調和的共生という人類史的な課題に対し，自然と人間との調和を踏まえた自然環境の全体的保全と持続可能な人間社会の創造・実現に寄与することを理念としています。その実現に向けて，分化し専門化した従来の学問や科学の領域にとらわれることなく，文系・理系の両面から環境をめぐる諸問題を多角的に捉える視点を持ち，問題解決のための専門的知識や能力を有する人材の養成を目指しています。

このため，外国人留学生入試では，環境科学に対する強い学習意欲とそれを学ぶための基礎学力を持ち，豊かな感性と国際的な広い視野をもって，環境科学の発展に貢献しようとする人物を選抜します。

【水産学部】

水産学部では，基本的教養と海洋環境や海洋生物に代表される水圏に関する専門分野の知識と研究方法を教育します。さらに，これらの分野に関する問題解決能力や思考能力を育成することにより，社会の各分野において広く貢献できる人材を養成します。

具体的には，次の4分野に対応した教育が中心となります。

- 1) 海洋生物資源の利用と管理
- 2) 海洋生態系および遺伝子資源の保全
- 3) 海洋物質，特に生体物質の利用，有用物質の探索，開発
- 4) 生物生産の場としての海洋・沿岸の環境保全（評価・予測・改善）

水産学部での教育は，思考能力，自主性並びに課題探求能力を重視します。これにより，国内外の第一線で活躍し各分野のリーダーとなる人材を育成します。また，将来我が国の水産・海洋研究の発展に貢献し，国際的な視野で活躍できる教育者，研究者の養成を目指しています。

したがって，水圏と社会との関わりに強い関心を持ち，主体的な学習姿勢をもった学生の入学を期待しています。

2. 外国人留学生入試実施日程

学部名	出願期間	試験日	合格者発表 結果発送	入学手続
工学部 環境科学部	1/4 (水)	1/25 (水)	2/5 (日)	2/17 (金)
経済学部 水産学部		1/27 (金)		
教育学部 歯学部 薬学部	1/10 (火)	2/25 (土)	3/7 (水)	3/14 (水)， 3/15 (木)
医学部		2/25 (土)， 2/26 (日)		

注1) 試験日が同一の学部の併願は認めない。

2) 一つの学部で入学手続きを完了した者は，他の学部の合格者にはなれない。

3. 募集人員

学部名	学科等名	募集人員	
教育学部	小学校教育コース	若干人	
	中学校教育コース	国語専攻	若干人
		社会専攻	若干人
		数学専攻	若干人
		理科専攻	若干人
		音楽専攻	若干人
		美術専攻	若干人
		保健体育専攻	若干人
		技術専攻	若干人
		家庭専攻	若干人
		英語専攻	若干人
	幼稚園教育コース	若干人	
	特別支援教育コース	若干人	
経済学部	総合経済学科 (昼間コース)	若干人	
医学部	医学科	若干人	
	保健学科	看護学専攻	若干人
		理学療法学専攻	若干人
		作業療法学専攻	若干人
歯学部	歯学科	若干人	
薬学部	薬学科(6年制)	若干人	
	薬科学科(4年制)	若干人	
工学部	工学科	機械工学コース	若干人
		電気電子工学コース	若干人
		情報工学コース	若干人
		構造工学コース	若干人
		社会環境デザイン工学コース	若干人
		化学・物質工学コース	若干人
環境科学部	環境科学科	8人	
水産学部	水産学科	若干人	

4. 出願資格

外国人〔日本国籍を有しない者（日本国永住許可を受けている者を除く。）〕で、次の（１）～（４）のいずれかに該当し、「平成 23 年度日本留学試験」において各学部が指定する教科・科目を受験したもの。

「日本留学試験において各学部が指定する教科・科目等」については、7～8 ページで確認すること。

- （１）外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者（平成 24 年 3 月修了見込みの者を含む。）で、平成 24 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。（注 1 参照）
- （２）スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、平成 24 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの。
- （３）ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、平成 24 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの。
- （４）フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、平成 24 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの。

注 1 「文部科学大臣の指定したもの」は、次のとおりである。（昭和 56 年文部省告示第 153 号による。）

- ① 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で、平成 24 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの。（大韓民国の「高等学校卒業学力検定考試」、アメリカ合衆国の「GEDtest」等がこれに該当する。）
- ② 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者〔これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者を含む。〕で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程（東京外国語大学留学生日本語教育センター・学部留学生準備教育課程、大阪大学日本語日本文化教育センター・学部留学生準備教育課程、京都コンピュータ学院鴨川校京都日本語研修センター・進学準備一年コース、同・進学準備一年半コース、日本学生支援機構東京日本語教育センター・進学課程一年コース、同・進学課程一年半コース、日本学生支援機構大阪日本語教育センター・本科課程一年コース、同・本科課程一年半コース等）又は別表第一の上欄及び中欄に掲げる施設における研修並びに同表の下欄に掲げる施設における我が国の大学に入学するために必要な教科に係る教育をもって編成される当該課程を修了し、平成 24 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの。

（別表第一）

上欄	埼玉県、大阪府、福岡県の各中国帰国者定着促進センター
中欄	北海道、山形県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、長野県、愛知県、京都府、大阪府、広島県、福岡県の各中国帰国者自立研修センター
下欄	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、広島県、福岡県の各中国帰国者自立研修センター

注 2）日本の高等学校等を卒業した者は、この募集要項による選抜には該当しない。

不明な点がある場合は、長崎大学学生支援部入試課（095-819-2111）まで問い合わせること。

5. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、日本留学試験、本学が実施する学力検査等の成績及び出願書類の審査の結果を総合して行う。
なお、日本留学試験において各学部が指定する教科・科目等並びに本学の学力検査等については次表のとおりとする。

学部・学科等		日本留学試験において指定する教科・科目等			本学の学力検査等	
		出題教科・科目	出題言語の指定	成績の利用方法	実施教科等	摘 要
教育学部	小学校教育コース	日本語	日本語のみ	平成23年 6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	小論文 面接	小論文は日本語で解答すること。 面接は日本語で行う。
		総合科目	日本語			
		数学 コース1	日本語			
	国語専攻	日本語	日本語のみ	平成23年 6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	国語	国語（国語総合・現代文・古典）
		総合科目	日本語			
		数学 コース1	日本語			
	社会専攻	日本語	日本語のみ	平成23年 6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	小論文	小論文は日本語で解答すること。
		総合科目	日本語			
		数学 コース1	日本語			
	数学専攻	日本語	日本語のみ	平成23年 6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	数学	数学〔数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B（注1）〕
		理科「物理」「化学」「生物」から2	日本語			
		数学 コース2	日本語			
	理科専攻	日本語	日本語のみ	平成23年 6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	理科	理科は、「物理Ⅰ・物理Ⅱ」，「化学Ⅰ・化学Ⅱ」，「生物Ⅰ・生物Ⅱ」，「地学Ⅰ・地学Ⅱ」から出願時に1科目群を選択し届け出ること。
		理科「物理」「化学」「生物」から2	日本語			
		数学 コース2	日本語			
	音楽専攻	日本語	日本語のみ	平成23年 6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	実技検査（音楽）	9ページの实技検査の内容を参照すること。
		総合科目	日本語			
		数学 コース1	日本語			
	美術専攻	日本語	日本語のみ	平成23年 6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	実技検査（美術）	9ページの实技検査の内容を参照すること。
総合科目		日本語				
数学 コース1		日本語				
保健体育専攻	日本語	日本語のみ	平成23年 6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	実技検査（体育）	9ページの实技検査の内容を参照すること。	
	総合科目	日本語				
	数学 コース1	日本語				
技術専攻	日本語	日本語のみ	平成23年 6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	面接	面接（簡単な工作を含む。） 面接は日本語で行う。	
	理科「物理」「化学」「生物」から2	日本語				
	数学 コース2	日本語				
家庭専攻	日本語	日本語のみ	平成23年 6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	面接	面接（家庭科に関する口頭試問を含む。） 面接は日本語で行う。	
	理科「物理」「化学」「生物」から2	日本語				
	数学 コース2	日本語				
英語専攻	日本語	日本語のみ	平成23年 6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	外国語	外国語（英語Ⅰ・英語Ⅱ・オーラルコミュニケーションⅠ・リーディング・ライティング）（注2） TOEFL等の成績の提示を求める。	
	総合科目	日本語				
	数学 コース1	日本語				
幼稚園教育コース	日本語	日本語のみ	平成23年 6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	小論文 面接	小論文は日本語で解答すること。 面接は日本語で行う。	
	総合科目	日本語				
	数学 コース1	日本語				
特別支援教育コース	日本語	日本語のみ	平成23年 6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	小論文 面接	小論文は日本語で解答すること。 面接は日本語で行う。	
	総合科目	日本語				
	数学 コース1	日本語				

出願資格
選入学方法者

教科・科目等		日本留学試験において指定する教科・科目等			本学の学力検査等	
学部・学科等		出題教科・科目	出題言語の指定	成績の利用方法	実施教科等	摘 要
経済学部		日本語	日本語のみ	平成23年 6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績(ただし、日本語の満点の400点を200点に換算したうえで、3教科合計の満点の600点を100点に換算する。)	小論文(英語の問題を含む。) 面接	小論文は日本語又は英語で解答すること。 面接は日本語で行う。
		総合科目	日本語			
		数学 コース1	日本語			
医学部 (医学科)		日本語	日本語のみ	平成23年11月実施分	数学, 理科, 外国語 面接	数学〔数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B(注1)〕, 理科(物理Ⅰ・物理Ⅱ, 化学Ⅰ・化学Ⅱ, 生物Ⅰ・生物Ⅱから2), 外国語(英語Ⅰ・英語Ⅱ・オーラルコミュニケーションⅠ・リーディング・ライティング)(注2) 理科は, 「物理Ⅰ・物理Ⅱ」, 「化学Ⅰ・化学Ⅱ」, 「生物Ⅰ・生物Ⅱ」から出願時に2科目群を選択し届け出ること。 面接は日本語で行う。
		理科「化学」 「生物」	英語			
		数学 コース2	英語			
医学部 (保健学科)		日本語	日本語のみ	平成23年 6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	外国語 面接	外国語(英語Ⅰ・英語Ⅱ・オーラルコミュニケーションⅠ・リーディング・ライティング)(注2) 面接は日本語で行う。
		理科「化学」 「生物」 } から1	英語			
歯学部		日本語	日本語のみ	平成23年11月実施分	数学 理科 } から1 外国語 面接	数学〔数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B(注1)〕, 理科(物理Ⅰ・物理Ⅱ, 化学Ⅰ・化学Ⅱ, 生物Ⅰ・生物Ⅱから1), 外国語〔英語Ⅰ・英語Ⅱ・オーラルコミュニケーションⅠ・リーディング・ライティング(注2)〕の3教科から出願時に1教科選択すること。(複数教科の受験可)(注3) ただし, 理科を選択した場合は, 「物理Ⅰ・物理Ⅱ」, 「化学Ⅰ・化学Ⅱ」, 「生物Ⅰ・生物Ⅱ」から出願時に1科目群を選択し届け出ること。 面接は日本語で行う。
		理科「物理」 「化学」 「生物」 } から2	日本語・英語 のどちらでも可			
		数学 コース2	日本語・英語 のどちらでも可			
薬学部 (薬学科) (薬科学科)		日本語	日本語のみ	平成23年 6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	数学, 理科, 外国語 面接	数学〔数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B(注1)〕, 理科(物理Ⅰ・物理Ⅱ, 化学Ⅰ・化学Ⅱ, 生物Ⅰ・生物Ⅱから1), 外国語(英語Ⅰ・英語Ⅱ・オーラルコミュニケーションⅠ・リーディング・ライティング)(注2) 理科は, 「物理Ⅰ・物理Ⅱ」, 「化学Ⅰ・化学Ⅱ」, 「生物Ⅰ・生物Ⅱ」から出願時に1科目群を選択し届け出ること。 面接は日本語で行う。
		理科「化学」 「物理」 「生物」 } から1	日本語・英語 のどちらでも可			
		数学 コース2	日本語・英語 のどちらでも可			
工学部		日本語	日本語のみ	平成23年 6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	面接	面接は日本語で行う。 英語能力は, 面接の中でみる。
		理科「物理」 「化学」	日本語・英語 のどちらでも可			
		数学 コース2	日本語・英語 のどちらでも可			
環境科学部	文系受験	日本語	日本語のみ	平成23年 6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	小論文 面接	小論文は日本語で解答すること。 面接は日本語で行う。 英語能力は, 面接の中でみる。 入学後は, 英語の講義を必修科目として受講する必要がある。
		総合科目	日本語			
		数学(コース1又はコース2)	日本語			
	理系受験	日本語	日本語のみ			
		理科「物理」 「化学」 「生物」 } から2	日本語			
	数学(コース1又はコース2)	日本語				
水産学部		日本語	日本語のみ	平成23年 6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	面接	面接は日本語で行う。 英語能力は, 面接の中でみる。
		理科「物理」 「化学」 「生物」 } から2	日本語			
		数学(コース1又はコース2)	日本語			

注1) 表示の5科目「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B(数列, ベクトル)」の範囲から出題する。

2) 英語はリスニングテストを実施しない。

3) 数学, 理科及び外国語の3教科の中から2教科以上を選択し受験できる。2教科以上を受験している場合は高得点科目を採用する。

6. 実技検査の内容

教育学部学校教育教員養成課程・中学校教育コースの音楽専攻、美術専攻及び保健体育専攻の志願者についてはそれぞれ以下の実技検査を行う。

①音楽専攻：音楽実技

1. 楽典	
2. 声楽	課題曲（暗譜） ・イタリア歌曲、ドイツ歌曲、日本歌曲の中から任意の一曲
3. ピアノ	ソナタ程度以上の任意の一曲（暗譜，繰り返しなし）

注1) 声楽の伴奏楽譜には必ず氏名を記入し，出願書類とともに提出すること。

②美術専攻：美術実技

内 容	課 題（石膏像）	受験生が持参するもの
木炭デッサン	「モリエール」	木炭デッサンに必要な道具一式 (木炭，消し具など)

注1) 木炭紙，カルトン，クリップ，イーゼル一式は大学で準備します。

③保健体育専攻：体育実技

「陸上競技」，「器械運動」，「球技」の3領域にわたり検査を行う。

領 域 及 び 運 動	受 験 方 法
陸 上 競 技	全員が受験すること。
器 械 運 動	全員が受験すること。
球 技	①バレーボール ②バスケットボール ③バドミントン 2種目選択し，受験すること。

- 注1) 運動のできる服装を用意すること。
2) 専門の用具，服装を使用してもよい。
3) 運動靴は，屋内用と屋外用を用意すること。

7. 検定料振込期間

平成23年12月14日（水）～平成24年1月10日（火）

- 注1) 郵便局・ゆうちょ銀行及び銀行の営業日，営業時間等を十分考慮して振込手続きを行うこと。
2) 検定料を振込期間最終日に振込む場合は，その後，当日17時までに出願書類一式を持参することになるので特に注意すること。

8. 出願期間

平成24年1月4日（水）～平成24年1月10日（火）

- 注1) 志願者が出願書類等を持参する場合は，9時から17時まで学生支援部入試課窓口で受け付ける。
(ただし，土・日・祝日は除く)
2) 郵送する場合は，必ず書留速達とし，平成24年1月10日（火）17時までに必着するように発送すること。

の実技検査

振込定期料

出願期間

9. 出願手続

(1) 出願に必要な書類等

出願書類等	摘 要
入学志願票	本学所定の用紙により、※欄以外はすべて記入すること。
受験票、写真票、 検定料納付証明書 貼付票	本学所定の用紙により、※欄以外はすべて記入すること。 写真は、上半身無帽正面向きで本人と判別できるものを貼付すること。 なお、検定料納付証明書貼付票には、受付郵便局・ゆうちょ銀行又は受付銀行の「日附印」が押印された「検定料納付証明書」を貼り付けること。
住所シール	合格通知書等の発送用の封筒に使用するので、必ず郵便番号、住所、氏名を明記すること。
日本留学試験 チェックシート	確認のうえ、チェックを行うこと。
在留資格を証明するもの	外国人登録済証明書又は入国査証 (Visa) の写し (出願時に在留資格を有している者のみ)
修了 (修了見込) 証明書及び成績証明書	日本の高等学校に対応する学校のもの (写しは不可) 国際バカロレア資格又はフランス共和国のバカロレア資格を有する者は、資格証書の写し及び成績証明書 アビトゥア資格を有する者は、一般的大学入学資格証明書の写し
成績通知書	「平成 23 年度日本留学試験」の成績通知書の写し (A 4 サイズ) ※ 受験を要する科目等を 7～8 ページの表で確認のうえ、平成 23 年 6 月又は 11 月実施分のいずれかの成績通知書の写しを提出すること。
専攻志望調査書	教育学部小学校教育コース及び幼稚園教育コースの志願者のみ提出すること。 本学所定の用紙に志願者本人が記入すること。
検定料 (受験料)	<p>17,000円</p> <p>① 振込期間：前記「7. 検定料振込期間」を参照</p> <p>② 振込場所：郵便局・ゆうちょ銀行又は銀行の受付窓口 (ATMは使用不可。必ず受付窓口で払い込むこと。)</p> <p>③ 振込に際しての留意事項 ア 振込時に別途必要な振込手数料は、入学志願者本人の負担となる。 イ 「振込書」の※に、入学志願者の住所・氏名 (フリガナ)・電話番号及び志望学部等をボールペン (黒又は青) で正確に記入すること。 ウ 「検定料納付証明書」を受付窓口から受取る際には、必ず日附印を確認すること。</p> <p>④ 出願に際しての留意事項 ア 検定料納付証明書貼付票に検定料を振込済の「検定料納付証明書」を貼り付けた後に記入誤り等に気付き、やむを得ず新しい検定料納付証明書貼付票に書き替えなければならない場合、貼付済の「検定料納付証明書」を切り取って、新しい検定料納付証明書貼付票に貼り付けること。検定料を二重に振り込まないこと。 イ 検定料が振り込まれていない場合、振込済の「検定料納付証明書」が検定料納付証明書貼付票の所定の欄に貼り付けていない場合、及び「検定料納付証明書」に日附印が押印されていない場合は出願書類を受理しない。</p> <p>⑤ 既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。 ア 検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった (出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった) 場合、又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により当該検定料相当額は返還する。なお、返還の申し出は、出願期間の最終日から 14 日以内とする。</p> <p>※問い合わせ先 長崎大学財務部財務管理課資金管理班 TEL. 095-819-2060</p>
入学試験受験票等 返送用封筒	志願者の郵便番号・住所・氏名を明記し、郵便切手 350 円を貼付すること。(本学所定の封筒による。) 日本国外に居住し、日本国内に在住している知人等 (確実に連絡が取れる者) を介して出願した場合は、その知人等の郵便番号・住所・氏名 (志願者氏名を併記する) を記載すること。また、日本国外から直接出願した場合は、志願者の現住所を記載すること。

注1) 外国の学校又は機関が作成する書類が日本語以外の場合には、日本語訳を添付すること。

2) 受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しない。

(2) 出願方法

志願者は、上記に掲げる出願に必要な書類等を取りそろえ、本学所定の出願用封筒を用い、必ず**書留速達で出願締切日までに必着**するよう発送すること。

なお、出願書類等を持参する場合は、9時から17時まで学生支援部入試課窓口で受け付ける。

(ただし、土・日・祝日は除く)

【提出先】〒852-8521 長崎市文教町1番14号 長崎大学学生支援部入試課

TEL. 095-819-2111

(3) 日本国外からの出願等（日本国内に在住している知人等がない場合のみ）

① 出願（出願期間は9頁を参照）

日本国外に居住している志願者で、日本国内に在住している知人等（確実に連絡が取れる者）がない場合は、日本国外から直接出願できるものとする。

ただし、必ず**書留速達で出願締切日までに必着**するよう発送すること。

【提出先】〒852-8521 長崎市文教町1番14号 長崎大学学生支援部入試課

② 検定料（検定料振込期間は9頁を参照）

日本国外からの検定料の納入は、電信送金（Telegraphic Transfer）とする。

電子送金する場合は、次の口座宛て手続きを行い、その際の領収書又は明細書を出願書類とともに送付すること。

なお、検定料を送金する際にかかる手数料については、志願者の負担とする。

（手数料及び為替レート等で納付金が不足することがないように注意すること。）

「送金目的（Purpose of Remittance）」欄には、「入学検定料（Screening Fee）」と記入し、「連絡事項（Message to payee）」欄には、志願者の氏名、国籍、志望学部名を記入すること。

入学検定料	17,000円
振込先	十八銀行（THE EIGHTEENTH BANK, LTD）
支店名	大橋支店（OHASHI BRANCH）
銀行支店住所	8-28, Ohashi-machi, Nagasaki-shi, Nagasaki, JAPAN
預金種目	普通
口座番号	191-01-226702 （店番-科目-口座番号）
口座名義人	国立大学法人 長崎大学
SWIFT CODE	EITNJPJT

③ 入学試験受験票等送付用封筒

日本国外の住所へ受験票を送付するため、国際返信切手7枚を同封すること。

④ 問い合わせ先

長崎大学研究国際部国際交流課 TEL 095-819-2243（国際：+81-95-819-2243）

(4) 注意事項

① 志望する学部・学科等は、出願後に変更することは認めない。

② 出願書類等に不備がある場合は受理しないので、「記入もれ」、「誤記」など不備がないよう十分確認すること。

③ 一旦受理した出願書類等はいかなる理由があっても返還しない。

④ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがある。

⑤ 本学の学力検査及び日本留学試験において、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全科目受験していなければ、合格者とはなれない。

10. 障害等のある入学志願者との事前相談

障害等のある入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願開始2週間前までに、下記の内容を記載した申請書（任意様式）に医師の診断書を添え、学生支援部入試課へ提出すること。

申請書等の内容を検討の上、特別措置について通知する。

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行うこともある。事前に相談がない場合は特別措置が認められないこともある。

【申請書の内容】

- | | |
|-------------------|------------------|
| ①志願学部・学科（コース・専攻） | ②障害の種類・程度 |
| ③受験上特別な配慮を希望する事項 | ④修学上特別な配慮を希望する事項 |
| ⑤出身学校等でとられていた特別措置 | ⑥日常生活の状況 |

※ 志願者の住所・氏名・連絡先電話番号（FAX 番号）を明記の上、次の申請先へ送付すること。

○申請先：〒852-8521 長崎市文教町1番14号 長崎大学学生支援部入試課
TEL. 095-819-2111

11. 長期履修制度

長期履修を希望する者は、出願時までに入학을志望する学部へ申し出ること。

○長期履修制度について

長期履修制度とは、職業を有している等の事情により標準修業年限では修学困難な者に対して、標準修業年限を超えて一定期間にわたり計画的に教育課程を履修することを認めるものです。

長期履修を認められた者は、通常の標準修業年限において支払う授業料の総額を、長期履修期間として認められた期間に学期毎に均分して支払うことになります。

長期履修を申し出ることができる者は、次のいずれかに該当する者で、標準修業年限内での修学が困難な事情にあるものです。

- ① 職業を有し、就業している者
- ② 家事、育児、介護等に従事している者
- ③ その他相当の事由があると認められる者

長期履修制度の内容及び必要な手続き等の詳細は、入学を志望する学部の学務担当係へ照会してください。

【各学部照会先一覧】

学部(学科)	担当部署	電話番号
教育学部	教育学部支援課学務係	095-819-2266
経済学部	経済学部支援課学務係	095-820-6307
医学部医学科	学務課学務係	095-819-7010
歯学部	歯学系事務室学務係	095-819-7613
薬学部	薬学系事務室学務係	095-819-2416
工学部	工学部支援課学務係	095-819-2490
環境科学部	環境科学部支援課学務係	095-819-2715
水産学部	水産学部支援課学務係	095-819-2796

12. 入学試験受験票の発送

入学試験受験票は、平成24年1月13日（金）に発送する。

13. 試験日時・試験場

学部名等		試験日	試験科目	時間	試験場	
教育学部	小学校教育コース	2月25日(土)	小論文	9:30～11:00	教育学部	
			面接	13:00～14:00予定		
	中学校		国語専攻	国語		9:30～11:10
			社会専攻	小論文		9:30～11:10
			数学専攻	数学		12:30～14:30
			理科専攻	理科		15:30～16:50
			音楽専攻	実技検査(音楽)		9:00～16:00予定
			美術専攻	実技検査(美術)		10:00～15:30
			保健体育専攻	実技検査(体育)		9:00～16:00予定
			技術専攻	面接(簡単な工作を含む。)		9:00～16:00予定
			家庭専攻	面接		13:00～16:00予定
			英語専攻	外国語		9:30～11:10
	幼稚園教育コース		小論文	9:30～11:00		
	特別支援教育コース		面接	13:00～14:00予定		
			小論文	9:30～11:00		
	面接	13:00～14:00予定				
経済学部		1月27日(金)	小論文	9:30～11:30	経済学部	
			面接	13:00～		
医学部	医学科	2月25日(土)	外国語	9:30～11:10	環境科学部 (注1)	
			数学	12:30～14:30		
		理科	15:30～18:10			
	2月26日(日)	面接	9:00～11:00予定	医学科		
保健学科	2月25日(土)	外国語	9:30～11:10	環境科学部 (注1)		
	2月26日(日)	面接	9:00～11:00予定	保健学科		
歯学部		2月25日(土)	外国語 数学 理科	9:30～11:10 12:30～14:30 15:30～16:50	環境科学部 (注1)	
			面接	教科試験終了後		
薬学部		2月25日(土)	外国語	9:30～11:10	薬学部	
			数学	12:30～14:30		
			理科	15:30～16:50		
			面接	教科試験終了後		
工学部		1月25日(水)	面接	10:00～	工学部	
環境科学部		1月25日(水)	小論文	10:00～11:00	環境科学部	
			面接	13:00～		
水産学部		1月27日(金)	面接	10:00～	水産学部	

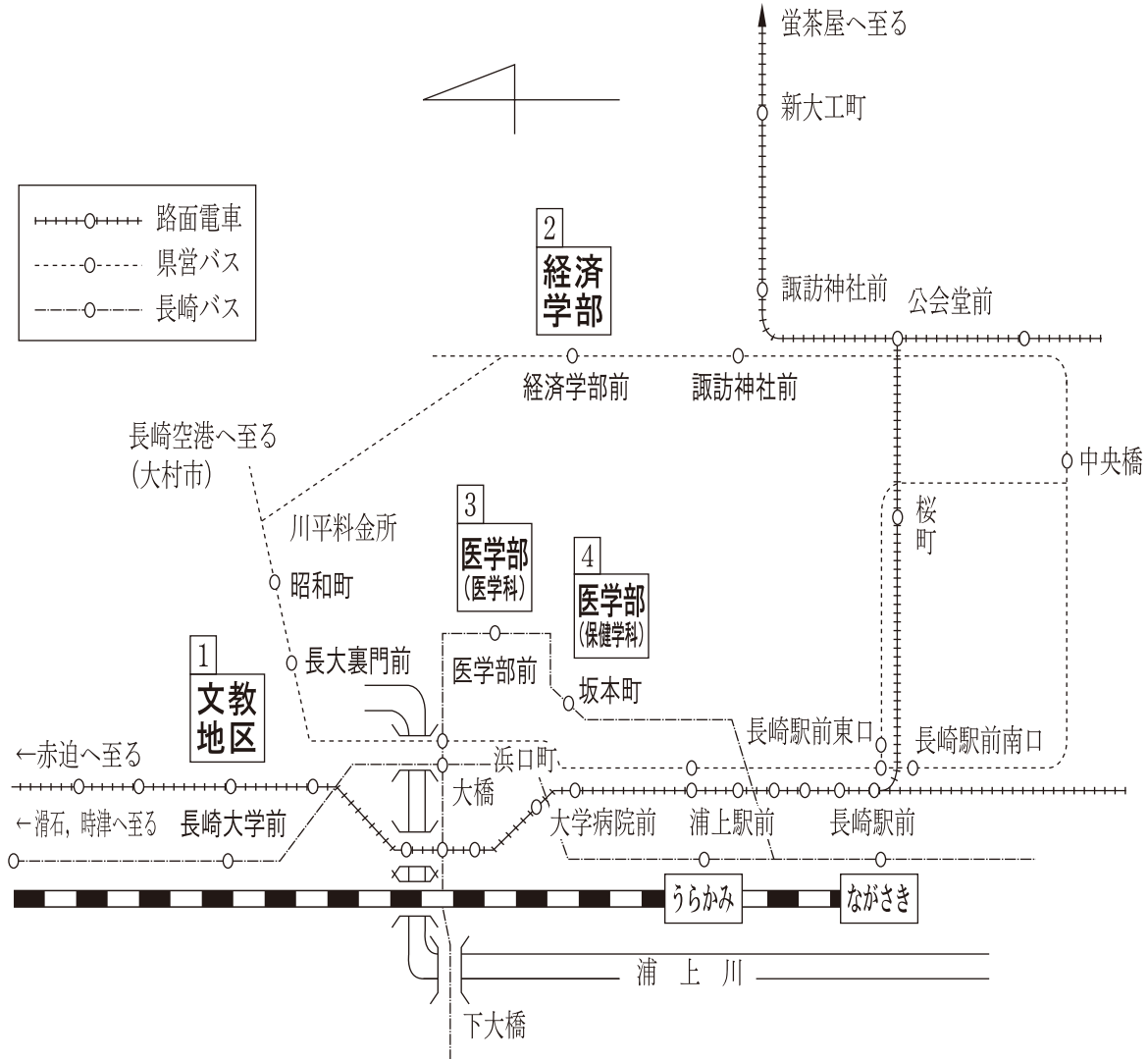
注1) 医学部及び歯学部は、坂本キャンパスに学部の建物があるが、試験は文教キャンパスの環境科学部の建物で実施する。〔医学部(医学科・保健学科)の2日目の面接は、坂本キャンパスで実施〕

注2) 2教科以上を受験している場合は高得点科目を採用

14. 試験場までの交通機関

志望学部	試験場	交通機関
教育学部 医学部 歯学部 薬学部 工学部 環境科学部 水産学部	① 長崎大学文教地区 (長崎市文教町 1番14号)	JR長崎駅 から <ul style="list-style-type: none"> ・路面電車利用 「長崎駅前」から「赤迫」行きで「長崎大学前」下車 ・バス利用(長崎バス) 「長崎駅前」から1番系統「溝川」,「上床」,「上横尾」行きで「長崎大学前」下車
		JR浦上駅 から <ul style="list-style-type: none"> ・路面電車利用 「浦上駅前」から「赤迫」行きで「長崎大学前」下車 ・バス利用(長崎バス) 「浦上駅前」から1番系統「溝川」,「上床」,「上横尾」行きで「長崎大学前」下車
		長崎空港 から <ul style="list-style-type: none"> ・バス利用(県営バス) 「長崎空港4番のりば」から「長崎方面(昭和町・浦上経由)」行きで「長大裏門前」下車(約45分)
経済学部	② 長崎大学経済学部 (長崎市片淵 4丁目2番1号)	JR長崎駅 から <ul style="list-style-type: none"> ・路面電車利用 「長崎駅前」から「蛸茶屋」行きで「諏訪神社前」又は「新大工町」下車, 徒歩約10分 ・バス利用(県営バス) 「長崎駅前東口」から「循環」,「立山」,「東高下」,「浜平」(「立山・浜平」に同じ),「西山木場」行きで「経済学部前」下車
		長崎空港 から <ul style="list-style-type: none"> ・バス利用(長崎バス, 県営バス) 「長崎空港5番のりば」から「長崎方面(出島道路・長崎新地・長崎駅前経由)」行きで「中央橋」下車(約45分), 県営バスに乗り換えて「循環」,「立山」,「東高下」,「浜平」(「立山・浜平」に同じ),「西山木場」行きで「経済学部前」下車 ・バス利用(県営バス) 「長崎空港4番のりば」から「長崎方面(昭和町・浦上経由)」行きで「長崎駅前」下車(約55分), その後は上記 JR長崎駅からと同様
医学部 (医学科) (2/26のみ)	③ 長崎大学医学部 (医学科) (長崎市坂本 1丁目12番4号)	JR長崎駅 から <ul style="list-style-type: none"> ・路面電車利用 「長崎駅前」から「赤迫」行きで「浜口町」下車, 徒歩約10分 ・バス利用(長崎バス) 「長崎駅前」から8番系統「下大橋(医学部経由)」行きで「医学部前」下車
		JR浦上駅 から <ul style="list-style-type: none"> ・路面電車利用 「浦上駅前」から「赤迫」行きで「浜口町」下車, 徒歩約10分
		長崎空港 から <ul style="list-style-type: none"> ・バス利用(県営バス) 「長崎空港4番のりば」から「長崎方面(昭和町・浦上経由)」行きで「浦上駅前」下車(約55分), その後は上記 JR浦上駅からと同様
医学部 (保健学科) (2/26のみ)	④ 長崎大学医学部 (保健学科) (長崎市坂本 1丁目7番1号)	JR長崎駅 から <ul style="list-style-type: none"> ・路面電車利用 「長崎駅前」から「赤迫」行きで「大学病院前」下車, 徒歩約15分 ・バス利用(長崎バス) 「長崎駅前」から8番系統「下大橋(医学部経由)」行きで「大学病院前」又は「坂本町」下車, 徒歩約10分
		JR浦上駅 から <ul style="list-style-type: none"> ・路面電車利用 「浦上駅前」から「赤迫」行きで「大学病院前」下車, 徒歩約15分
		長崎空港 から <ul style="list-style-type: none"> ・バス利用(県営バス) 「長崎空港4番のりば」から「長崎方面(昭和町・浦上経由)」行きで「浦上駅前」下車(約55分), その後は上記 JR浦上駅からと同様

試験場案内略図



試験場までの交通機関
の注意に際して

15. 受験に際しての注意事項

- (1) 詳細については、受験票の送付時に通知することがある。
- (2) 受験者は、各科目等の**試験開始 30 分前までに所定の試験場に集合**すること。
なお、面接集合時間が指定されている場合は、その指示に従うこと。指定された時間に遅れた場合、面接を認めないことがある。
- (3) 試験当日は、「**本学の外国人留学生入試受験票**」及び「**日本留学試験受験票**」を必ず持参すること。
- (4) 試験開始後 30 分以内の遅刻者（入室者）は受験を認めるが、試験時間の延長はない。
30 分を超える遅刻者には受験を認めない。
- (5) 試験中は、本学の受験票及び日本留学試験受験票を机の通路側上に置くこと。
- (6) 机の上には、受験票、鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類を除く）、直線定規（線引用のもの）、時計（計時機能だけのもの。辞書や電卓等の機能があるものは不可。）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー、目薬以外の所持品を置いてはいけない。
- (7) 試験室では監督者の指示に従うこと。指示に従わない場合、不正行為と見なす場合がある。
また、試験時間中に用があるときは手を挙げること。

- (8) 試験中の退室はできない。ただし、体調不良等の場合は一時退室を認めるが、試験時間の延長は行わない。
- (9) 携帯電話や時計のアラームは使用しないこと。
- (10) 携帯電話等は電源を切り、かばん等に入れ、身につけないこと。身につけているだけで不正行為と見なす。
- (11) 正門付近などで、勧誘や資料の配付が行われている事例があるが、本学とは一切関係がないので注意すること。
- (12) 遠方からの受験者は、気象状況などを考慮して十分にゆとりをもった日程で試験に臨むこと。
- (13) 疾病・負傷、試験場に向かう途中の事故又はやむを得ない事由による追試験は実施しないが、所定の日程による試験実施が困難になるような次の①～③の不測の事態が発生した場合は、再試験を実施することがあるので、試験当日の長崎大学ホームページで詳細について確認すること。(<http://www.nagasaki-u.ac.jp>)
- ① 定期運行している交通機関の事故又は災害等で、相当の数の受験者に係るもの
 - ② 試験開始後の不測の事態
 - ③ 大規模の災害等
- (14) 試験当日、せき・くしゃみの症状がある受験者は、必ずマスクを着用すること。

16. 合格通知書の発送

合格者については、次表の期日に本人あて合格通知書を発送する。なお、不合格者への通知はしない。

また、参考として、長崎大学ホームページ(<http://www.nagasaki-u.ac.jp>)に各発送日の 11 時に合格者受験番号を掲載する。

掲示による合格発表は行わないので注意すること。

(電話による合否の照会には一切応じない。)

(合格通知書の発送日)

学 部	合格通知書発送日	学 部	合格通知書発送日
経 済 学 部 工 学 部 環 境 科 学 部 水 産 学 部	平成 24 年 2 月 5 日 (日)	教 育 学 部 医 学 部 歯 学 部 薬 学 部	平成 24 年 3 月 7 日 (水)

17. 入学手続等

合格した者は、下記により入学手続を行うこと。詳細については、合格者に別途通知する。

なお、以下の手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取扱い、これ以降の入学手続は認めない。

(1) 手続期間

平成 24 年 2 月 17 日 (金) [経済学部, 工学部, 環境科学部, 水産学部]

平成 24 年 3 月 14 日 (水), 3 月 15 日 (木) [教育学部, 医学部, 歯学部, 薬学部]

※ 一つの学部で入学手続きを完了した者は、他の学部の合格者にはなれない。

(2) 必要書類の提出

- ① 長崎大学入学試験受験票
- ② 日本留学試験受験票
- ③ 誓約書, 保証書, その他の書類 (別途送付)

(3) 納付金の納入

- ① 入 学 料 282,000円 ・ ・ ・ 入学手続き時に納入すること
- ② 授 業 料 前期分 267,900円 (年額535,800円)

注1) 既納の入学料は返還しない。

2) 授業料の納入時期は、前期分4月、後期分10月になる。

3) 入学料及び授業料については、免除又は徴収猶予の制度がある。詳細は、入学手続き関係書類で通知する。

4) 入学時及び在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用される。

18. 追加合格

環境科学部では、入学辞退等により募集人員に欠員が生じたときは、追加合格を平成24年2月20日(月)以降に電話により通知することがあるので、不合格者であっても速やかに連絡が取れるように、また、入学の意思について回答ができるようにしておくこと。

なお、外国人留学生入試の環境科学部合格者で、入学手続き期間中に入学手続きを行わなかった者は、追加合格の対象とはしない。

19. 「日本留学試験」に関する問い合わせ先

独立行政法人 日本学生支援機構 留学生事業部 留学試験課

〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29

TEL. 03-6407-7457 FAX. 03-6407-7462

E-Mail : eju@jasso.go.jp URL : <http://www.jasso.go.jp>

20. 外国人留学生入試に関する問い合わせ先

〒852-8521 長崎市文教町1番14号 長崎大学学生支援部入試課

TEL. 095-819-2111

21. 個人情報の取扱

(1) 個人情報の利用

- ① 出願書類により取得された個人情報は、入学者選抜業務のために利用します。
また、合格者の個人情報は入学手続き案内業務のため、入学者の個人情報は、学籍登録業務のために利用します。
- ② 出願書類により取得された高等学校等の成績は、奨学生への推薦資料に利用します。
- ③ 出願書類により取得された高等学校等の成績及び入学試験の成績は、入学料免除等及び授業料免除等の選考資料に利用します。
- ④ 出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、入学者選抜に関する統計調査・研究に利用します。
- ⑤ 出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律第9条に規定されている場合を除き、以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはありません。

(2) 個人情報に関する業務の委託について

出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、個人情報の適切な取扱いに関する契約等を締結した上で、データ登録業務を外部の事業者へ委託することがあります。

合格
通知
書

入学
手続
等

追加
合格

「日本留学試験」に
関する問い合わせ先

外国人留学生入試に
関する問い合わせ先

個人
情報
取扱

22. 入試情報の提供

(1) 個人成績の提供

本学では、平成24年度入学試験（一般入試、推薦入試、帰国子女入試、社会人入試、外国人留学生入試）の個人成績を、受験者本人からの郵便又は窓口での請求により提供します。

- ① 請求期間：平成24年6月1日（金）～平成24年6月29日（金）（郵送必着）
（窓口請求は、土・日・祝日を除く9時～12時、13時～16時）

- ② 請求者：受験者本人に限る。（法定代理人は可）

- ③ 請求方法：

【郵送の場合】

次の書類を請求先に郵送する。

ア. 必要事項を記入した「個人成績請求書」（巻末の郵送専用様式）

イ. 本学受験票

ウ. 返信用封筒：長形3号封筒に、郵便番号・住所・氏名を明記し、郵便切手380円分を貼ったもの。

請求先：〒852-8521 長崎市文教町1番14号 長崎大学学生支援部入試課

提供方法：上記書類を受取した日から30日以内に簡易書留で「個人成績表」を送付します。（受験票も併せて返送します。）

【窓口の場合】

本学受験票を持参のうえ、入試課窓口で請求します。

請求日の翌日以降に再度、本学受験票を持参のうえ入試課窓口で「個人成績表」を受領します。

- ④ 提供内容

ア. 大学入試センター試験の教科ごとの得点（本学が判定に使用した教科）

イ. 個別学力検査等の得点

ウ. ア+イの総得点及び順位

(2) 採点・評価基準

採点・評価基準については、本要項の19ページ～20ページに記載している。

(3) 合否判定基準

合否判定基準については、本要項の21ページに記載している。

(4) 過去3年間の入学試験状況

過去3年間の入学試験状況については、本要項の22ページに記載している。

(2) 採点・評価基準

学部名・教科名		採点・評価基準			
教 育 学 部	小学校教育 コース	小論文	課題に対する理解力, 考察力, 論理的思考力及び記述力を評価する。		
		面接	志望理由, 学習・研究意欲, 基礎的知識を中心に評価する。		
	中学校教育	国語専攻	国語	現代文・古文・漢文に関する基礎的知識及び言語表現能力, さらには言語生活への関心のありようをみる。	
		社会専攻	小論文	課題に対する理解力, 考察力, 論理的思考力及び記述力を評価する。	
		数学専攻	数学	数学の基礎を理解し, 応用する力を量る意図で出題している。正しい推論のもとに結論に至っているかどうかを判定するため, 推論の過程と結論をそれぞれ評価する。したがって, 解答が完全には正しくない場合でも, 理解の度合いに応じた部分点を与える。結論が正しくても, 途中の推論及び計算式が十分でない場合は減点される。	
		理科専攻	理科	物理	物理学についての思考力, 考察力, 発想力及び表現力などを総合的に評価する。
				化学	化学についての思考力, 独創性, 発想力及び表現力などを総合的に評価する。
				生物	生物学についての思考力, 独創性, 発想力及び表現力などを総合的に評価する。
				地学	地学についての思考力, 独創性, 発想力及び表現力などを総合的に評価する。
		音楽専攻	実技検査 (音楽)	楽典に関する知識とその応用力を評価する。 声楽と器楽の基礎的な技能と表現力が備わっているかを評価する。	
		美術専攻	実技検査 (美術)	木炭デッサンの基礎的な表現力をみる。	
		保健体育 専攻	実技検査 (体育)	出題する領域のスポーツや運動に関する基礎的及び応用的な実践能力と技能をみる。	
	技術専攻	面接	与えられた課題に対して簡単な工作を行わせる。その製作品をもとに, 課題への理解度, 工夫した点, 自己採点等を質問し, 受験者の構想力, 表現力, 製作力, 自己評価能力など, 課題理解から製作, 完成に至る一連の能力と, それらに対する評価の能力を採点する。また, 面接全般にわたる応答についても評価する。		
	家庭専攻	面接	家庭科に関する基礎的知識と実践力及び学習・研究意欲等を総合的に評価する。		
英語専攻	外国語	読解力, 表現力など総合的な能力をみることを主眼とする。			

学部名・教科名		採点・評価基準	
教育学部	幼稚園教育コース	小論文	課題に対する理解力，考察力，論理的思考力及び記述力を評価する。
		面接	志望理由，学習・研究意欲，基礎的知識を中心に評価する。
	特別支援教育コース	小論文	課題に対する理解力，考察力，論理的思考力及び記述力を評価する。
		面接	志望理由，学習・研究意欲，基礎的知識を中心に評価する。
経済学部		小論文	基礎的知識，読解力，分析力，構想力，独創性，論理性，表現力等を評価する。配点 80 点。
		面接	修了（修了見込）証明書，成績証明書及び日本留学試験の成績通知書の写し等を参考にしながら，意欲，目的意識，表現力等を評価する。配点 20 点。
医学部 （医学科）		面接	面接は，個人面接とし，評価は段階評価する。
医学部 （保健学科）		面接	面接は，個人面接で評価は点数化する。
歯学部		面接	面接は，個人面接とし，評価は段階評価する。
薬学部		面接	面接は，複数の面接官が行い，薬学に対する志望動機及び理由，論理性，意欲，科学的知識，適性等を総合的に 5 段階評価（5～1）して採点する。
工学部		面接	日本留学試験の成績を点数化する。面接（複数の面接担当者による個人面接を行う。）では英語能力並びに志望動機，勉学意欲，基礎知識，社会性，修学状況等の評価項目に従い点数化する。配点は，日本留学試験 100 点，面接 200 点とする。
環境科学部		小論文	課題に対する理解力，考察力等並びに日本語による記述力，表現力等を評価し点数化する。
		面接	日本語の会話能力並びに志望動機，勉学意欲，思考力，英語能力等を総合的に判断する。点数表示せず，段階評価する。
水産学部		面接	複数の面接員による個人面接を行う。提出された書類（日本留学試験の成績通知書等）を参考に，志望動機，学部への関心，将来展望等についての質疑応答及び学力素養に関わる口頭による試問を行い，入学への関心度と学力素養について総合的に評価する。

(3) 合否判定基準

学部名	合 否 判 定 基 準
教育学部	<p>① 小学校教育コース、幼稚園教育コース及び特別支援教育コースは、小論文及び面接の結果と、提出された資料（日本留学試験の成績通知書）を参考に、総合的に合格者を決定する。</p> <p>② 中学校教育コースは、個別学力検査と日本留学試験の総合点で合否を決定する。</p> <p>③ 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は、その同点者全員を合格とする。</p>
経済学部	<p>① 日本留学試験（100点）、小論文（80点）及び面接（20点）の総得点により順位づけし、高得点順に合格者を決定する。ただし、小論文、面接のいずれかの点数が著しく低い者については個別に審査して合否を決定する。</p> <p>② 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>
医学部 (医学科)	<p>日本留学試験、個別学力検査（数学・理科・外国語）の得点並びに面接の評価を総合して、合格者を決定する。</p>
医学部 (保健学科)	<p>日本留学試験、個別学力検査（外国語）及び面接の得点を総合して、合格者を決定する。</p>
歯学部	<p>日本留学試験、個別学力検査（数学・理科・外国語から1教科）及び面接試験の評価を総合して、合格者を決定する。</p>
薬学部	<p>日本留学試験、個別学力検査（数学・理科・外国語）の得点及び面接の試験結果を総合的に評価して合格者を決定する。</p>
工学部	<p>① 日本留学試験及び面接の得点を合計し、総合計の得点率が70%以上の者を対象に、総得点の高い順に志望コースごとの合格者を決定する。</p> <p>② 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は、その同点者全員を合格とする。</p>
環境科学部	<p>① 日本留学試験及び小論文の総得点と面接で決定する。</p> <p>② 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は、その同点者全員を合格とする。</p> <p>③ 小論文の配点は100点とし、得点が50点未満の者は不合格とする。</p> <p>④ 面接の評価が著しく低い場合には、総得点にかかわらず不合格とすることがある。</p>
水産学部	<p>面接員による評点を合計し、高得点順に並べる。合計点が満点の70%以上の者を対象にして、上位者から合格者とする。</p>

(4) 過去3年間の入学試験状況

①平成21年度

学部・学科等		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
教 育		若干人	2	1	0	0
経 済		若干人	26	24	11	8
医学	医 学 科	若干人	0	0	0	0
	保 健 学 科	若干人	0	0	0	0
歯 学		若干人	0	0	0	0
薬学	薬 学 科	若干人	0	0	0	0
	薬 科 学 科	若干人	1	1	1	0
工 学	機 械 シ ス テ ム 工 学 科	若干人	7	7	0	0
	電 気 電 子 工 学 科	若干人	1	1	0	0
	情 報 シ ス テ ム 工 学 科	若干人	3	2	0	0
	構 造 工 学 科	若干人	2	2	0	0
	社 会 開 発 工 学 科	若干人	0	0	0	0
	材 料 工 学 科	若干人	0	0	0	0
	応 用 化 学 科	若干人	0	0	0	0
	小 計		13	12	0	0
環 境		8	34	31	11	9
水 産		若干人	2	2	0	0
合 計			78	71	23	17

②平成22年度

学部・学科等		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
教 育		若干人	2	1	0	0
経 済		若干人	26	25	9	7
医学	医 学 科	若干人	0	0	0	0
	保 健 学 科	若干人	0	0	0	0
歯 学		若干人	3	3	0	0
薬学	薬 学 科	若干人	1	0	0	0
	薬 科 学 科	若干人	0	0	0	0
工 学	機 械 シ ス テ ム 工 学 科	若干人	5	5	4	3
	電 気 電 子 工 学 科	若干人	1	1	1	1
	情 報 シ ス テ ム 工 学 科	若干人	1	1	1	1
	構 造 工 学 科	若干人	3	3	0	0
	社 会 開 発 工 学 科	若干人	3	2	2	2
	材 料 工 学 科	若干人	1	1	0	0
	応 用 化 学 科	若干人	1	1	1	0
	小 計		15	14	9	7
環 境		8	25	25	11	8
水 産		若干人	2	2	1	1
合 計			74	70	30	23

③平成23年度

学部・学科等		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
教 育		若干人	0	0	0	0
経 済		若干人	36	32	13	11
医学	医 学 科	若干人	0	0	0	0
	保 健 学 科	若干人	0	0	0	0
歯 学		若干人	8	6	0	0
薬学	薬 学 科	若干人	0	0	0	0
	薬 科 学 科	若干人	2	1	0	0
工 学	機 械 工 学 コ ー ス	若干人	17	16	9	6
	電 気 電 子 工 学 コ ー ス	若干人	7	7	4	2
	情 報 工 学 コ ー ス	若干人	4	4	2	0
	構 造 工 学 コ ー ス	若干人	4	4	0	0
	社 会 環 境 デ ザ イ ン 工 学 コ ー ス	若干人	11	11	5	3
	化 学 物 質 工 学 コ ー ス	若干人	8	8	3	1
	小 計		51	50	23	12
環 境		8	34	32	13	6
水 産		若干人	3	3	3	1
合 計			134	124	52	30

入学志願票等作成上の注意事項

1. 全 般

- (1) ボールペン（黒又は青）による自筆とし、楷書で丁寧に記入すること。
- (2) 数字については、算用数字を用いること
- (3) 太線枠内の該当するものは、すべて記入又は○印を付けること。
- (4) ※欄は、記入しないこと。（本学で記入する）ただし、振込書の※欄は記入すること。
- (5) 志望した学部・学科等及び選択科目を出願後に変更することは認めない。
- (6) 入学試験受験票、入学試験写真票、検定料納付証明書貼付票を切り離さないこと。

2. 入学志願票

- (1) 「氏名」欄
略字を使用しないで、フルネームを記入すること。
- (2) 「写真」欄
 - ① 写真（上半身無帽正面向きで本人と判別できるもの、タテ4cm×ヨコ3cm）を貼付すること。
 - ② 入学志願票の写真は、入学試験受験票及び写真票と同一のものとする。
- (3) 「志望学部」、「志望学科等」欄
 - ① 志望する学部・学科・専攻（コース）名を記入すること。
 - ② 教育学部志願者は、該当するコースの番号を○で囲むか、専攻名を記入すること。
- (4) 「受験選択教科・科目等」欄
 - ① 教育学部中学校教育コース（理科専攻）、医学部、歯学部及び薬学部の志願者は、選択する教科・科目等を○で囲むこと。
 - ② 教育学部中学校教育コース（保健体育専攻）の志願者は、9ページ「実技検査の内容」を参照の上、球技の選択する検査種目を○で囲むこと。
 - ③ その他 7～8ページの入学者選抜方法を参照すること。
- (5) 「現住所」欄は、入学志願票等に不備があった場合の連絡先とするので、正確に記入すること。
- (6) 現住所が国外の者で、日本国内に在住している知人等（確実に連絡が取れる者）を介して出願する場合は、その知人等の氏名、志願者本人との続柄、郵便番号、住所及び電話番号（携帯可）を正確に記入すること。
- (7) 国際バカロレア資格を有する者、アビトゥア資格を有する者及びフランス共和国が認めているバカロレア資格を有する者は、資格取得年・月を記入すること。
- (8) 「日本留学試験受験番号」欄には、成績利用希望の受験月・受験番号を記入する。（医学部医学科及び歯学部の志願者は11月実施分に限る）
- (9) 「学歴」欄
 - ① 初等教育に幼稚園・保育所教育は含まない。
 - ② 在学期間は、「自2007年9月至2010年8月」のようにはっきり明記すること。
- (10) 「日本語の学習歴」欄
日本国以外で教育を受けたものも記入すること。

3. 入学試験受験票、入学試験写真票及び検定料納付証明書貼付票

- (1) 入学試験受験票及び写真票の写真は、入学志願票に貼付した写真と同一のものとする。
- (2) 検定料納付証明書貼付票には、郵便局・ゆうちょ銀行又は銀行の「日附印」が押印された「検定料納付証明書」を貼り付けること。

4. 専攻志望調査書

教育学部小学校教育コース及び幼稚園教育コースを志望する者は専攻志望調査書を提出すること。

5. 住所シール

合格通知書及び入学手続書類等の送付に通知するために使用するので、正確に郵便番号・住所・氏名を記入すること。

現住所が国外の者で、日本国内に在住している知人等（確実に連絡が取れる者）を介して出願する場合は、その知人等の郵便番号・住所・氏名（志願者氏名を併記する）を記載すること。また、日本国外から直接出願する場合は、志願者の現住所を記載すること。

平成24年度長崎大学入学志願票（外国人留学生入試）

受験番号	※				
氏名	アルファベット				写真 タテ ヨコ 4 cm × 3 cm
	母国語				
	(カタカナ)				
国籍		生年月日 性別	性	別	（歳）
志望学部	志望学科等	医学部, 歯学部, 薬学部, 教育学部志願者の入試番号()で困むか			
		小学校教育コース	学校教育コース	幼稚園教育コース	特別支援教育コース
受験選択教科・科目等	教育学部	物理Ⅰ・物理Ⅱ	化学Ⅰ・化学Ⅱ	生物Ⅰ・生物Ⅱ	地学Ⅰ・地学Ⅱ
	保健体育専攻	体育実技(球技 ①バレーボール ②バスケットボール ③バドミントン)			
	医学部	物理Ⅰ・物理Ⅱ	化学Ⅰ・化学Ⅱ	生物Ⅰ・生物Ⅱ	
	歯学部	数学 理科(物理Ⅰ・物理Ⅱ, 化学Ⅰ・化学Ⅱ, 生物Ⅰ・生物Ⅱから1)			外国語
	薬学部	物理Ⅰ・物理Ⅱ	化学Ⅰ・化学Ⅱ	生物Ⅰ・生物Ⅱ	
現住所 (受験票, 合格通知書の送付先)	〒□□□-□□□□ TEL (- -) [携帯可]				
* 出願時の在留資格の有無について、右欄に記入すること。	在留資格の有無	有・無	有の場合の資格名		
	在留期間	年 月 日から 年 月 日まで			

この書類で出願することはできませんので、ご注意ください。

* 現住所が国外の者で、日本国内に在住している知人等を紹介して出願する場合は、その知人等の氏名・住所等について次の欄に記入すること。

氏名 (日本国内に在住している知人等)	志願者との続柄
住所 (受験票, 合格通知書等の送付先)	〒□□□-□□□□ TEL (- -) [携帯可]

日本留学試験	成績利用希望の受験月及び受験番号を記入してください。	成績利用希望の受験月		日本留学試験受験番号	
		2011年 月		番	
学歴	区分	学校名	学校住所	修業年数	在学期間
	初等教育 (小学校)			自 至	年 月 月
					自 至
	中等教育 (中学校及び高等学校)			自 至	年 月 月
				自 至	年 月 月
以上を 通算した学校教育修学年数				年 月	
高等教育 (大学等)				自 至	年 月 月
				自 至	年 月 月
<p>この書類で出願することはできませんので、ご注意ください。</p> <p>国際バカロレア資格取得年月日 年 月取得 <small>該年有記</small> フランスバカロレア " 年 月取得</p>					
職歴	勤務先(職名)	所在地	勤務期間	職務内容	
			自 至 年 月 月		
日本語の学習歴	学習機関名	所在地	学習期間		
			自 至	年 月 月	
			自 至	年 月 月	

(記入上の注意) 太線枠内の該当する事項について、もれなく楷書で丁寧に記入すること。

平成24年度長崎大学入学試験
受 験 票

【外国人留学生入試】

写 真

縦 横
4 cm × 3 cm

受験番号 ※		
志望学部・学科等	学部	学科 (専攻) (コース)
氏 名 (母国語)		
氏 名 (アルファベット)		

切り離さないこと

平成24年度長崎大学入学試験
受 験 票

【外国人留学生入試】

写 真

縦 横
4 cm × 3 cm

受験番号 ※		
志望学部・学科等	学部	学科 (専攻) (コース)
氏 名 (母国語)		
氏 名 (アルファベット)		

切り離さないこと

**この書類で出願することは
できませんので、ご注意ください。**

住所			
氏 名 (母国語)			
氏 名 (アルファベット)			
検定料納付証明書 貼付欄	<p>○ 受付窓口で払い込んだ際に受領する検定料納付証明書(日附印が押印されていることを確認すること。)をこの枠内の文字の上から貼り付けること。 (検定料納付証明書の上を左側にして貼付)</p>		
志望学部	学部	受験番号	※

日本留学試験チェックシート

氏名
 アルファベット
 母国語
 (カタカナ)

志望学部
 志望学科等
 学部
 学科
 専攻
 コース

- *1 志望する学部・学科の欄に掲げる日本留学試験の教科・科目のうち、受験した科目について右端チェック欄の『□』を黒く(例: ■)塗りつぶす。
- *2 志望する学部・学科が指定する教科・科目を受験して合格者とはならないので十分注意すること。

学部等	教科・科目等	成績利用の方法	出題教科・科目	出題言語指定	チェック欄(科目)
教育学部	小学校教育コース 中学校教育コース 〔国語, 社会, 音楽, 美術, 保健体育, 各専攻 幼稚園教育コース 特別支援教育コース〕	平成23年6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	日本語 総合科目 数学 コース1	日本語のみ 日本語 日本語	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	中学校教育コース 〔数学, 技術, 家庭科〕	平成23年6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	日本語 理科 物理, 化学, 生物から2科目を選択 数学 コース2	日本語のみ 日本語 日本語	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	経済学	平成23年6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	日本語 総合科目 数学 コース1	日本語のみ 日本語 日本語	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	医学部	理学	平成23年11月実施分	日本語 理科 化学, 生物 数学 コース2	日本語のみ 英語 英語
医学部	保健学	平成23年6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	日本語 理科 化学, 生物から1科目を選択	日本語のみ 英語	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
歯学部	歯学	平成23年6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	日本語 理科 物理, 化学, 生物から2科目を選択 数学 コース1	日本語のみ 日本語・英語のどちらか可 日本語・英語のどちらか可	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
薬学部	薬学	平成23年6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	日本語 理科 物理, 生物から1科目を選択 数学 コース2	日本語のみ 日本語・英語のどちらか可 日本語・英語のどちらか可	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
工学部	工学	平成23年6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	日本語 理科 物理, 化学 数学 コース2	日本語のみ 日本語・英語のどちらか可 日本語・英語のどちらか可	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
環境科学部	文系受験	平成23年6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	日本語 総合科目	日本語のみ 日本語	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
			数学 コース1又はコース2	日本語 日本語	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	理系受験		日本語	日本語のみ	<input type="checkbox"/>
			理科 物理, 化学, 生物から2科目を選択 数学 コース1又はコース2	日本語 日本語	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
水産学部	水産学	平成23年6月又は11月実施分のいずれか高得点の成績	日本語	日本語のみ	<input type="checkbox"/>
			理科 物理, 化学, 生物から2科目を選択 数学 コース1又はコース2	日本語 日本語	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

この書類で出願することはできませんので、ご注意ください。

受 験 号
※

専攻志望調査書 (外国人留学生入試)

平成 年 月 日

フリガナ
氏 名 _____ (年 月 日生) 男・女

1. [小学校教育コース志願者のみ記入してください。]

あなたに、入学時の小学校教育コースのどの専攻に所属することを希望しますか。

次の4つの専攻について希望する所属の優先順位を記入してください。(優先順位欄に1から4までの数字を必ず記入してください。)

専攻名	子ども理解実践専攻	教科授業実践専攻	ICT活用実践専攻	多文化理解実践専攻
優先順位				

**この書類で出願することは
できませんので、ご注意ください。**

2. [幼稚園教育コース志願者のみ記入してください。]

あなたに、入学時の幼稚園教育コースのどの専攻に所属することを希望しますか。
次の2つの専攻について希望する所属の優先順位を記入してください。(優先順位欄に1、2の数字を必ず記入してください。)

専攻名	芸術的感性開発専攻	こども保育専攻
優先順位		

3. 専攻志望調査書の記入について

本調査は入試の合否判定には、何ら影響はありません。入学時の所属専攻は、本調査の本人の志望により決定します。ただし、各専攻間に著しい偏りが生じる場合は、入学試験の成績等を参考に決定します。なお、小学校教育コース及び幼稚園教育コースの各専攻の説明については、次の教育学部ホームページを参照してください。

<http://www.edu.nagasaki-u.ac.jp/>

個人成績請求書

フリガナ 氏名			請求日	平成	年	月	日
連絡先	〒 - (TEL - -						
試験区分	一般入試(前期日程)	一般入試(後期日程)	推薦入試	外国人留学生入試	社会人入試	帰国子女入試	
受験学部	学部	学部	学部	学部	学部	学部	学部
学科等	学科 コース 専攻	学科 コース 専攻	学科 コース 専攻	学科 コース 専攻	学科 コース 専攻	学科 コース 専攻	学科 コース 専攻
長崎大学 受験番号							
合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格
成績請求事項	1. 得点 2. 順位 3. 得点及び順位	1. 得点 2. 順位 3. 得点及び順位	1. 得点 2. 順位 3. 得点及び順位	1. 得点 2. 順位 3. 得点及び順位	1. 得点 2. 順位 3. 得点及び順位	1. 得点 2. 順位 3. 得点及び順位	1. 得点 2. 順位 3. 得点及び順位

切り取り線

この書類で出願することは
できませんので、ご注意ください。
注1) 本線の枠内を必ず記入すること。
注2) 「試験区分」「合格・不合格」及び「成績請求事項」欄は、該当するものを○で囲むこと。
注3) 長崎大学受験番号は、長崎大学受験票の受験番号を記入すること。
4) 請求は、平成24年6月1日(金)から平成24年6月29日(金)までに必着するように行うこと。
5) 長崎大学受験票を必ず同封すること。

受理日	平成	年	月	日
担当者				整理番号

募集要項の請求方法

一般入試学生募集要項 (11月下旬発表)	①長崎大学入試課窓口で受け取る方法 長崎大学入試課窓口（長崎市文教町1-14：長崎大学正門を入ってすぐ右手の建物の1階）において無料で配付しております。 (平日 8:45～17:30, 土・日・祝日を除く。)
A O 入試学生募集要項 (7月中旬発表)	②長崎大学ホームページから請求する方法 長崎大学のホームページから「テレメール」または「モバっちょ」を利用して、Web サイト上で請求できます。 詳しくは、長崎大学ホームページ（入試情報サイト）をご参照ください。
推薦入試学生募集要項 (9月上旬発表)	URL http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/contact/index.html
帰国子女入試学生募集要項 (9月上旬発表)	③郵送により請求する方法 郵送による場合は、郵便番号、住所、氏名を明記した返信用封筒（角形2号封筒）に送料分の切手（一般、A O 及び推薦は390円分、社会人、外国人留学生は240円分、帰国子女は200円分の切手）を貼付したものを同封し、下記へ請求してください。 なお、請求する封筒の表に募集要項の名称（「〇〇入試学生募集要項請求」）を朱書きしてください。
社会人入試学生募集要項 (9月上旬発表)	④宅急便（送料着払い）により請求する方法 下記連絡先へ電話連絡の上、希望資料名・部数・送付先・送付先電話番号をFAXでお知らせください。 料金は、送付部数や送付先で異なりますが、おおよそ1,000円程度となります。
外国人留学生入試学生募集要項 (9月上旬発表)	※請求先 〒852-8521 長崎市文教町1番14号 長崎大学学生支援部入試課 TEL.095-819-2111 FAX.095-819-2112

【入試に関する問い合わせ先】

長崎大学学生支援部入試課

〒852-8521 長崎市文教町1番14号
☎095-819-2111

表紙の写真

中央は現在の経済学部（片淵キャンパス）

周囲は経済学部の前身である長崎高等商業学校（明治38年開校）
の写真を配した。

長崎高等商業学校の写真は、本学附属図書館経済学部分館所蔵。